

ともえ



繁栄を
あなたと育てる
商工会議所



相馬株式会社（社屋）

No. 149 函館商工会議所報
1994 — 2月号

はこしんは豊かな暮らしと
確かな未来の実現に
お手伝いいたします。

みなさまの



函館信用金庫

本部 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241(代)

本店	函館市豊川町15番20号	TEL 22-1247(代)	亀田支店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42-3820(代)
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23-6221(代)	中道支店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51-1711(代)
ばんだい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41-6236(代)	上磯支店	上磯郡上磯町飯生町2丁目4番24号	TEL 73-2151(代)
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52-0511(代)	えさん支店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84-2111(代)
弁天支店	函館市弁天町13番11号	TEL 26-3646(代)	七飯支店	亀田郡七飯町字本町392番8	TEL 65-2501(代)
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51-5238(代)	木古内支店	上磯郡木古内町字本町53番1	TEL 木古内 2-3121(代)
湯川支店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57-1492(代)	知内支店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5-5611(代)
花園支店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53-5521(代)			

Lhくみのローン

手続カンタン
スピード融資

目的ローン

マイカーローン

ビジネス・オート
ローン

★詳しくは窓口へ
お問い合わせ下さい。



・コミュニティバンク・

函館商工信用組合

本店 函館市千歳町9の6 ☎(代)23-2101

- 湯川支店 ☎57-0572(代)
- 上磯支店 ☎73-2308(代)
- 美原支店 ☎46-9121(代)
- 十字街支店 ☎26-5544(代)
- 花園支店 ☎55-2110(代)
- 富岡支店 ☎43-1311(代)

●ともえ2月号 (通巻149号) 目次 ●

今月の表紙／視点…………… 25 1
 会議所の動き…………… 25 5

- ・全道専務理事・事務局長会議等を開催
- ・本所創立百年記念式典・百年誌が具体化
- ・東南アジア諸国定期航空路線開設の要望
- ・整備新幹線総決起大会開催
- ・会費納入は口座振替のご利用を!
- ・所得税の確定申告相談開始!
- ・大店法の見直し正式決定

データーをチエック…………… 6

調査レポート…………… 6 9

地域の景気 金融経済概況 (十二月)

市内第一種大規模小売店舗売上高 (十二月)

函館地域の経済動向 (平成3年度中期)

誌上講演…………… 10 11

- ・エイズと企業・予防と対策 (7)
- ・人を活かす

共済推進コーナー…………… 13 12

テイタイム…………… 13 12

暮らしのワンポイント

・さわやか君

・有段を目指して 詰碁・詰将棋

アドバイスコナー…………… 14 15

- ・戦略的経営計画のたて方・ポイント

Q & A…………… 16 17

みんなの相談室

・ご利用下さい! 国の教育ローン

ご案内…………… 18 23

- ・新会員ご紹介
- ・刊行物のご案内
- ・町並み基金にご協力をお願いします
- ・会員サービス事業追加施設のお知らせ
- ・セミナーのご案内

- ・ご利用下さい! 本所の個別専門相談

◇今月の表紙

相馬株式会社(社屋)

市内末広町の基坂下の電車通り沿い角に建つ重厚感のある二階建て建築物が、大正五年(一九一六年)に建設された「相馬株式会社(社屋)」である。建物は、モスグリーンの外壁と玄関がペディメント(飾り破風)に和風意匠を施しているほか、二階にはパラディアン窓というように、和風と洋風を巧みに折衷した大正時代の代表的なルネッサンス風建築物であり、現在もなお、同社の社屋として使用され、西部地区の町並みによくとけこんだ佇まいを見せている。

視点

日ざしも日、一日と長くなり、春近しが感じられる候となりました。

今年の冬は、ここ数年続いた暖冬とは大きく異なり、寒さが厳しくまた雪も多くなっていますが、低迷している景気のこともあり、一日も早い暖い春が待たれています。

一月末日には、連立与党の最大の公約でもあった政治改革関連四法案が、自由民主党案に限りなく近い形で成立し、戦後長い間続けられてきた中選挙区より、一選挙区一人の衆議院議員を選出するという小選挙区制が決定しました。この新しい制度による選挙は、もう少し先のことと思えますが、その結果が選挙民に戻ってくることを考えますと、この制度についても研究しておくことが必要です。

ところで政治改革法案のために、置き去りにされてきた第三次補正予算や明年度予算については、早急に決定し実施して、不況を吹きとばして欲しいものです。

特に明年度の経済成長率については、政府見通しが二・五%と伝えられていますが、民間関係機関の予測値の大部分は一%以下であり、政府見通しが予算編成上の努力目標値であるとしても、現実と大きく異なるものとなれば、その影響は計り知れないものがあるといわねばなりません。

現在のような数%の低成長の下では、成長率の見通しの差が、二%にもなるということは大変なことです。絶えず経済環境には注意を配っていくことが大切だと思います。



会 議 所 の 動 き

会議所を取り巻く諸問題等を討議 全道専務理事・事務局長会議等開催

去る一月二十七日、壮瞥町のホテルを会場に、全道商工会議所から五十名の専務理事・事務局長が出席して、商工会議所を取り巻く諸問題について討議がなされました。

当日は、北海道商工会議所連合会の運営委員会をはじめ、専務理事・事務局長会議、さらには、商工会議所北海道ブロック会議などが相次いで開催されました。

専務理事・事務局長会議では、北海道商工会議所連合会堀北専務理事の挨拶に続き、北海道通商産業局、北海道の各担当部長からそれぞれ施策の説明がなされました。次いで、事務局から運営委員会で決定された平成六年度会費徴収方法や各ブロック商工会議所会頭と北海道通商産業局長との懇談会について報告がなされました。

また、事務局から平成六年度事業方針、全道商工会議所大会及び日本商工会議所移動常議員会の引

受けなどの協議事項について説明があり、原案通り決定しました。

一方、平成五年度商工会議所北海道ブロック会議では、日本商工会議所西川常務理事より、商工会

本所創立百年記念式典 並びに百年誌編纂が具体化

本所では、平成七年九月に創立百年を迎えますが、このほど記念式典及び祝賀会開催小委員会の構成委員並びに百年誌の執筆者も決まり、いよいよ、記念行事の具体的な検討をはじめ諸準備を進めることとなりました。

また、百年誌の編纂に当たっては、沿革編、資料編、年表編として総体の頁数を五〇〇頁位にまとめ、特に、沿革編では、北海道で最も古い歴史を持つ函館ということもあり、創立以前の史実や前身である函館商工会についても記述することを考慮して、前史（創立）、

議所をめぐる当面の諸問題、特に景気対策や大店法の見直し等について説明があり、活発な論議が交わされました。

なお、第四十四回全道商工会議所大会につきましては、六月七日網走市で開催することに決まりました。

前編（昭和二十年）、後編（平成七年九月）に区分するなどの編集方針も決まり、これらの原稿執筆者には、近年、浜松商工会議所百年史など数点の会議所史も手掛けられた経験をもつ宮川純平氏に依頼することが決まりました。

本所では、現在、資料の収集に努めており、会員各位には参考となる資料がございましたら、事務局宛一報下さい。
なお、発刊は記念式典及び祝賀会を収録の上、平成八年三月頃を予定しております。

東南アジアとの定期航空路線開設に向け 要望活動を展開

本所では、昨年十一月九日開催の国際交流委員会において、今後、東南アジア諸国、特に台北・香港・シンガポールなどの経済交流に力を入れていくことを確認、そのためには定期航空路線の開設が不可欠との認識に立ち、その実現に向けて取り組んでいくこととしました。これを受け、去る一月十九日、若林会頭と西野国際交流委員長が、日本へ東南アジア路線に実績のある日本航空本社、シンガポール航空、キャセイパシフィック航空の日本支社などを訪問しました。

よる実績を作る必要がある。チャーター便の就航については旅行エ

北海道新幹線の二日も早い着工を 整備新幹線総決起大会開催

本道など整備新幹線関係十八都道府県期成同盟会による総決起大会が、去る一月二十日、東京・赤坂プリンスホテルで開催され、政府、連立与党、自民党国会議員ならびに関係自治体知事ら約三百五十名が参加、本所からも若林会頭が参加しました。

訪問先では、チャーター便の就航を要請したほか、将来の定期航空路線開設に必要な条件や可能性などについて意見交換を行いました。また、「東南アジアの人々は北海道の冬・雪に対して憧れを持っており、函館の歴史や景観とともに冬のPRを行い、チャーター便に

ージェントとの関係が不可欠であるが、我々としても協力を惜しまない」との力強い意見が各社より出されました。

本所としては、これらの意見を基に、今後、チャーター便の就航拡大に向け取り組む予定です。

る」など、新幹線の整備に向け力強い発言がありました。

続いて、関係知事から要請がなされ、横路北海道知事は「昭和六十三年八月に、北海道新幹線は五年後に見直すという約束事になっている。見直しでなく、先送りになれば大きな政治不信となる」と、北海道新幹線の一日も早い着工を訴えました。

さらに、基本スキームの早期見直し、公共事業費の大幅増額や特定財源の確保による建設費の拡充などを求める決議が読み上げられ、満場一致でこれを採択しました。

会費納入は口座振替のご利用を！

商工会議所の年会費は、口座振替によって、お支払いできることをご存知でしょうか。

とても簡単な手続きで済み、また、すでに多数の会員の皆さんがご利用されています。

手続き等については、お早めに総務課（電話 23-1181 内線 13-15）までご連絡下さい。

所得税の確定申告相談開始 完全予約制で受付中

平成五年分所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日（土・日曜日は除く）までです。

本所中小企業相談所では、通常の相談業務の他に「税務指導所」を設置しており、この期間中は、納税相談会場を特設して、ご相談

をお受けしています。

決算や申告、あるいは減価償却や税額などの計算について、お気軽にご相談下さい。

なお、確定申告のご相談は「完全予約制」となっておりますので、お早目に電話などで予約されて、定められた日時においで下さるよ

うお願い致します。

また、お持ちいただく書類等は次のとおりです。

- 。 税務署から送付された決算書
- 。 及び確定申告用紙
- 。 生命保険料、火災保険料控除証明書
- 。 国民健康保険及び国民年金の支払額がわかるもの
- 。 源泉徴収票
- 。 印鑑
- 。 現在記帳されている帳簿や領収書等

四日に緩和する。

イベント等の時期に合せた一時的な閉店時刻延長は調整対象から除くなどの内容となっています。

さらに、(3)空き店舗問題が深刻な都心部等では、テナントの入れ替、企業の事業再構築を支援するための営業譲渡などを調整対象から除く。(4)中小小売店保護のための規制は、廃止を打ち出しました。

また、調整処理手続き面においては、(1)届け出のみで処理する範囲を拡大し、調整処理手続き期間の短縮に努める。(2)三千平方メートル程度までの増床は、簡易な意見聴取の対象とする。(3)意見聴取会議の運用を弾力化する等を求める内容となっています。

具体的な実施時期については、可能な限り速やかに実施という表現にとどめ、明言はされていないものの、国では答申の主旨を踏まえ、政省令の改正作業に着手しており、実施については、本年四月以降となる見通しです。



▲確定申告の受付は3月15日までです。

大店法の見直し正式決定 最終案を通産省に答申

大規模小売店舗法の見直しを進めていた産業構造審議会・中小企業政策審議会合同会議（通産相の諮問機関）は、去る一月二十八日の会合で最終案を正式決定し、熊谷通産相に答申しました。

最終案では、(1)大規模小売店舗法の存続を明記する一方で、調整の対象となる店舗面積を、「五百平方メートル超」から「一千平方

メートル以上」に引き上げ、関係都道府県、市町村、商工会議所、商工会から理由を付して意見の申し出があり、合理的と認められる場合のみ調整対象とする。

(2)閉店時刻・休業日数は調整対象から除外せず、届け出不要基準を、閉店時刻については、午後七時から午後八時に、また、年間休業日数は、年間四十四日から二十

事務局日誌

1月



* 正副会頭会議

11(火) 第54回正副会頭会議
25(火) 第55回正副会頭会議

* 会議

18(火) 全道商工会議所会頭会議、懇親会
27(木) 第28回運営委員会
" 第155回全道商工会議所専務理事・事務局長会議、懇親会
" 平成5年度商工会議所北海道ブロック会議

* 審査会

27(木) 小企業等経営改善資金審査会

* 諸会議

12(木) 第5回アフター5セミナー(主催 北海道電力)
13(木) 第1回函館山緑地懇話会
" 第2回函館空港国際化推進協議会幹事会
" 地域振興フォーラム打合せ会議
" コンベンション・ビューロー設立に係る打合せ会議
17(月) 函館財務事務所との懇談会
" 全日空札幌支店長との懇談会
18(火) 日本商工連盟北海道連合会総会
" 函館空港連絡協議会
" はこだて冬のイベント実行委員会第1回資金造成部会
19(水) 本所四共済受託生命保険会社支社長との連絡会議、懇親会
20(木) 第2種大規模小売店舗に係る三者協議
" ㈲日本関税協会函館支部ウルクアイ・ラウンド交渉についての説明会
" 青函インターブロック交流圏構想推進協議会「青函ワーキンググループ(戸部委員会)」によるヒアリング
" 創立百年記念誌の凸版印刷㈲との打合せ
21(金) 所報「ともえ」2月号 No.149編集会議
" 議員会役員会、役員新年会
24(月) 函館市公害対策審議会
25(火) 函館市国際交流団体連絡会議
26(水) 第3回函館市企画部との懇談会
" はこだて冬のイベント実行委員会第1回総務部会
" 第1回函館空港「空の日」実行委員会
" 函館地区税務指導協議会、懇親会
" 渡島地方労働時間短縮推進会議
28(金) ㈲地域雇用開発協会地域雇用開発推進会議、懇親会
" 函館税務署経営指導員税務研修会
31(月) 函館市競輪運営協議会
" 「函館海港・空港区域衛生管理運営協議会」設立準備に伴う事務担当者会議
" 函館繊維商組合役員会
" 平成5年度経営改善普及事業補助金変更申請承認審査会

* 講習・催物

11(火) 函館信用金庫理事長杯第17回函館地区小中学生珠算競技大会
12(水) 経営相談
13(木) 第47回春夏秋冬函館靴卸協会同見本市
19(水) 発明相談
" 白色申告記帳義務者決算説明会
" ~24(月) 第27回はこだて物産まつり

24(月) 生きがいづくり生涯学習促進事業「人生を豊かにすごせるライフプランづくり」

25(火) 青色決算・申告セミナー

28(金) 法律相談

* 刊行物

所報「ともえ」新年号 No.148
函館市における貸金指標(平成5年度)

* 相談・診断

金融 97 税務 255 経理 16 経営 25 労働 0
取引 0 その他0合計 393

* 貸室

9

* 文書

受信 164 発信 24

* 陳情・要望

19(水) 国際(東南アジア)定期航空路開設に係る要望
20(木) 整備新幹線建設促進総決起大会

* 慶弔・その他

1(土) 函館市年賀会
5(水) 衆議院議員佐藤孝行氏新年交礼会
10(月) 北海道新聞函館支社、北海道文化放送函館支社、エフエム北海道函館支社新年交礼会
" 協同組合函館専門店会新年交礼会
11(火) 北海道税理士会函館支部新年交礼会
" 新都心五稜郭協議会新年懇親会
" 函館機械金属造船工業協同組合連合会新年交礼会
" 金森商船渡辺恒三郎会長来所
" 北部交通㈲函館支店藤井正雄支店長来所
12(水) ㈲帝国データバンク函館支店数坂勲支店長来所
13(木) 本所婦人会新年懇親会
" 連合北海道渡島地域協議会、連合北海道函館地区連合会新年交礼会
14(金) 成田勇司元副会頭来所
15(土) ㈲函館青年会議所新年懇親会
" 函館市銭亀沢商工会新年交礼会
18(火) 五稜郭商店街振興組合新年懇親会
" 公認会計士鎌田氏来所
" J R 青山常務表敬訪問
" ㈲丸井今井相談役、東口昭函館支店長表敬訪問
19(水) コープさっぽろ開発室渉外担当マネージャー下村正彦氏
" 開発担当石川政春氏来所
20(木) 函館青色申告会新年交礼会
21(金) 北海道自衛隊退職者雇用協議会函館支部ボウリング大会
" " " " 新年会
" 平成6年函館市亀田商工会新年交歓会
" 函館とつく㈲代表取締役社長神津信男氏、同函館造船所宮本所長来所
22(土) 平成6年函館朝市協同組合連合会新年交礼会
" 函館特産食品工業協同組合新年懇親会
23(日) 函館青果物商業協同組合新年懇親会
25(火) 函館都心商店街振興組合新年会
" ㈲函館地方法人会新年交礼会
26(水) 函館家具工業協同組合平成6年新年交礼会
" 北海道放送㈲会頭インタビュー取材(エジノサハリンスク航空路開設の件)
28(金) ㈲鴻池組北海道支店取締役支店長安濃孝一氏、函館営業所近江谷精一社長、和田紀昭副社長来所
" 協同組合十字街商盛会新年懇親会
29(土) 滄海友の会大湊地方総監主催昼食会
" " " " 設立総会、大湊地方総監による記念講演、祝賀会
30(日) 北海道議会議員川尻秀之氏新年交礼会
31(月) ㈲大洋管材機械部高橋利夫常務取締役来所
" 函館湯の川温泉旅館協同組合新年懇親会

累計)は、北海道南西沖地震に係る災害復旧工事の発注が本格化していることから、前年をプラス17.1%と大幅に上回った。また、函館市および周辺3町の新設住宅着工戸数(12月)は、貸家を中心に再び高い伸びとなった。この間、建設業者では公共工事の順調な発注に加え、住宅投資も回復傾向にあることから繁忙感を持続している。

(5) 漁業

近海真イカ漁は、水揚げ量が前年を2割方下回ったものの、これに伴う魚価高により金額ベースでは前年を幾分上回って終漁。一方、スケトウ漁は、桧山では水揚げ量、金額とも前年を上回っているが、主力の渡島では年明け後やや持ち直したとはいえ水揚げ量は引続き低調であり、管内全体の水揚げ金額は前年を2割方下回っている。

(6) 消費関連

12月の市内大型小売店(10店ベース)の売上高は、衣料品の不振に加えギフト商戦も法人外商部門を中心に不況に推移し、前年比マイナス8.3%と16ヵ月連続の前年割れとなった。耐久消費財では、家電販売が白物家電を中心に前年並みの売上を維持したものの、12月の新車自動車販売はモデルチェンジをした新型車の投入効果の息切れがみられ、前年比マイナス5.4%と再び前年を下回った。この間、観光・レジャー面をみると、エージェ

ントの低価格ツアー販売促進等の効果により、12月の函館空港乗降客数は前年比プラス15.2%と2桁台の伸びを維持したほか、市内主要ホテルの宿泊客数も前年比プラス30.9%と2ヵ月連続して大幅に前年を上回った。また、函館山ロープウェイ等主要観光施設の利用客数も前年を上回っている。先行きについては、高校のスキー修学旅行の入込み増が期待されている。

3. 金融事情 (12月中)

実質預金は、一般預金が引続き低調裡に推移したものの、公金預金の増加から月中432億円増と前年の276億円増を増加額で大幅に上回った。また、貸出しも月中215億円と前年の136億円増を増加額で上回ったものの、資金需要は設備資金を中心に依然として不況に推移している。この間、管内銀行の貸出し約定平均金利は、長・短期ともに低下し、全体では月中マイナス0.123%と大幅に低下した。

銀行券は、年末休日に伴い月中205億円の発行超と前年の165億円を大幅に上回った。

財政収支は、保険、租税が前年並みの受超となったが、公共事業の支払い進捗等から、全体では前年の月中27億円の受超とは様変わりの中6億円の払超となった。

データをチェック!

増える若者の免許保有率

～ 死者数の4人に1人が若者 ～

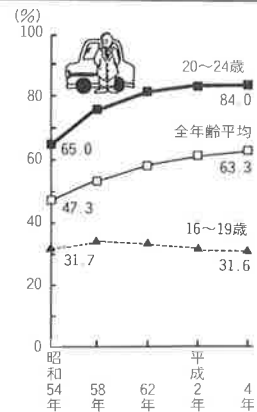
16～24歳の第二次ベビーブーム世代の若者のうち、約60%が運転免許証を持っています(平成4年)。なかでも、20～24歳の免許の保有率は84%。昭和54年と比べてみると、人数で330万人も増えています。

また、免許保有率の増加に比例するかのようには、若者の交通事故の死者数も13年前の1,845人から、平成4年には1.7倍の3,045人に急激な増加をみせています。交通事故で亡くなるひとの4人に1人が若者ということになります。

では、こうした若者の死を事故の状態別でみると、自動車乗車中によるケースが目立って多くなっています。その原因としては、速度違反や信号無視など、基本的な安全運転の意識が欠如していることを挙げることができます。

一方、自動二輪乗車中の死者数は、昭和63年をピークに減少する傾向をたどっています。このことから、若者が自動二輪よりも、自動車に乗るケースが増えていると推測されます。

若者の運転免許保有率の推移



地域の景気

金融経済 概況 1月

(平成6年1月28日発表)

日本銀行函館支店

1. 概況

管内経済をみると、災害復旧工事発注本格化を映じた公共投資の堅調持続や住宅投資の好調に加えて、集客策の奏功により観光客入込みも持ち直している。しかしながら、個人消費は家電販売の一部に回復がみられるものの、新車自動車販売の不振が続くなど、総じて低迷の域を脱しておらず、製造業設備投資も新たな動意が窺われない。

すなわち、製造業では、水晶振動子が移動体通信関連の需要好調により、セメントが官公需の好調から、ともにフル生産体勢を維持している。また、合板機械が豊富な受注残を背景に、半導体が外需好調を主因にそれぞれ高水準の操業度となっているほか、造船も新造船や橋梁等の受注残消化のため、高めの操業となっている。これに対して、水産加工は年末需要が盛上がりを欠き、売上が前年割れを続けているほか、水産加工機械も水産加工業者の投資意欲低迷から低調な売上となっている。また、製缶機械も需要低迷により抑制的な生産姿勢を継続している。

一方、非製造業では、家電販売は引続き前年並みの売上を維持したものの、12月の市内大型小売店の売上は衣料品の不振に加え、ギフト商戦が不冴え裡に推移したことから16ヵ月連続の前年割れとなり、年明け後も売上が伸び悩んでいる。新車自動車販売についても、新型車投入効果が息切れ気味となり、再び前年を下回った。この間、12月の観光客入込みは、低価格ツアー販売促進等の効果から、市内主要ホテル宿泊客数が2ヵ月連続して大幅に前年を上回った。

漁業では、近海真イカ漁は水揚げ量減少に

伴う魚価高が響いて、金額ベースでは前年を上回って終漁。一方、盛漁期を迎えたスケトウ漁は水揚げ量、金額とも引続き前年を下回っている。

こうしたなか、北海道南西沖地震に係る災害復旧工事の発注本格化が当地建設関連業者に与える影響を窺うと、土木業者の一部では受注が順調に伸びていることから繁忙状態にあり、受注残消化に向けて労働力の確保を積極的に行っている。また、セメント・生コン等資材の荷動きも活発化。先行きについても昨年末成立した補正予算に基づくさらなる復旧工事発注が見込まれており、繁忙感は当分持続する見通し。

12月の金融動向をみると、預金、貸出しともに総じて低調裡に推移。この間、管内銀行の貸出し約定平均金利は大幅に低下。

2. 主要業種別動向

(1) 機械・電子部品

水晶振動子は、移動体通信関連の需要好調を映じたフル生産体勢となっており、下請先も含め一段の増産を凶っている。合板機械は豊富な受注残を背景に、半導体は米国向け4MDRAMの好調持続により、それぞれ高水準の操業度となっている。造船も新造船や橋梁、官庁船修繕の受注残消化のため高めの操業を維持しているが、その他の製造業では、総じて抑制的な生産姿勢を続けている。

(2) 食料品

水産加工の売上をみると、生鮮珍味は引続き順調に推移しているものの、乾燥珍味では年末需要が盛上がりを欠いたことから、全体では前年を下回った。また、飼料の売上は引続き低調ながら、魚油の売上は持ち直している。

(3) その他製造業

セメントは、官公需の好調からフル生産体勢を継続しているほか、生コンも災害復旧工事の本格化に伴い、冬場の不需要期としては高水準の出荷を続けている。また、段ボールの生産・出荷は青果物向けが順調に推移していることから引続き前年を上回っている。一方、合板は輸入品、安値代替品との競合や家具等消費財向け需要の低迷により抑制的な生産姿勢を続けている。漁網の受注・生産も需要の低迷から引続き低調に推移している。

(4) 建設関連

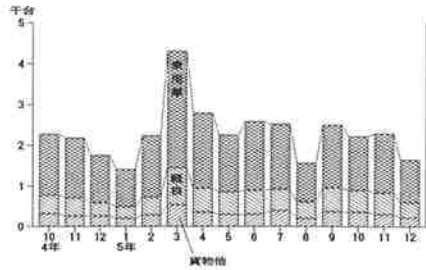
管内主要5官庁の公共事業発注額（12月末

② 新車登録台数

第3四半期の管内新車登録台数は、6,148台で前年同期に比べ0.8%の減少となった。

車種別では乗用自動車が3,832台で同7.4%減少となったが、貨物・その他では869台で、同4.8%の増加となったほか、軽自動車が1,447台で同17.4%の増加と好転している。

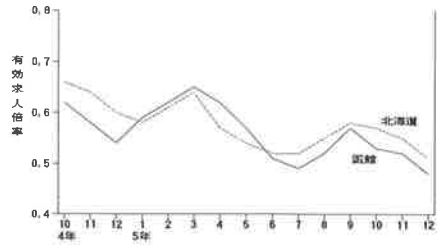
〈図-3 新車登録台数〉



4. 雇用情勢

第3四半期の函館職業安定所管内の雇用情勢は、月平均有効求職者数が6,991人で前年同期に比べ17.9%の増加、月平均有効求人数は3,586人で同4.3%増加し、有効求人倍率は前年同期を0.07ポイント下回る0.51倍となっている。（パートの常用分含む）

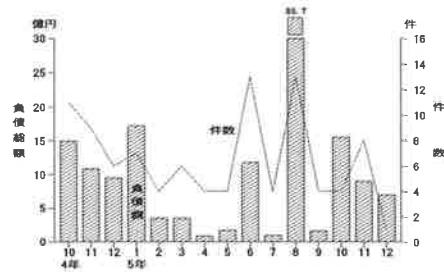
〈図-4 雇用情勢〉



5. 企業倒産状況

第3四半期の管内企業倒産は、13件で前年同期（26件）に比べ半減となったが、負債総額は31億5,000万円と同10.8%の減少にとどまっております。負債額の大規模化が目立っている。（負債額1,000万円以上、内整理を含む）

〈図-5 企業倒産状況〉



函館市内、第一種大規模小売店舗売上高<10店>

平成5年12月

品名	売上高(千円)	対前月比(%)	対前年同月比(%)
衣料品	3,766,112	123.1	87.9
身の回り品	1,080,315	163.3	98.3
雑貨	1,092,799	165.0	88.2
家庭用品	894,738	150.8	88.6
食料品	3,549,326	217.6	95.2
食堂・喫茶	184,580	135.5	92.8
サ―ビス	78,217	115.4	65.9
その他	830,519	154.3	99.5
総計	11,476,606	156.2	91.7

<10店>棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ダイエー五稜郭、
テオー小笠原、長崎屋、イトーヨーカ堂、函館西武、ダイエー湯川店の各店

統計資料

函館地域の 経済動向

平成5年度 第3四半期

平成5年度第3四半期の函館地域の経済動向は、公共工事の発注が災害復旧関連を中心に引き続き順調に推移したほか、住宅建築も回復傾向で推移したが、生産活動が総じて盛り上がり欠け、大型小売店販売、乗用車販売など個人消費関連も引き続き低迷、雇用情勢も有効求人倍率がさらに低下する傾向をみせるなど、依然厳しい状況が続いている。

1. 公共事業発注状況

平成5年度第3四半期迄の公共関連工事総体の発注額は、1,060億9,200万円で前年同期に比べ、88億2,000万円、9.1%増加しており、発注率は79.4%となったが、災害復旧関連の発注実績が目立っている。

機関別にみると、函館開発建設部が発注額486億9,200万円、発注率60.4%で前年同期に比べ89億1,600万円、22.4%の増加となっており、函館土木現業所では発注額が380億7,300万円、発注率94.9%で同48億4,800万円、14.6%増加している。一方、函館市では発注額が193億2,700万円、発注率91.1%で前年同期を49億4,400万円、21.4%下回っている。

2. 建築着工状況

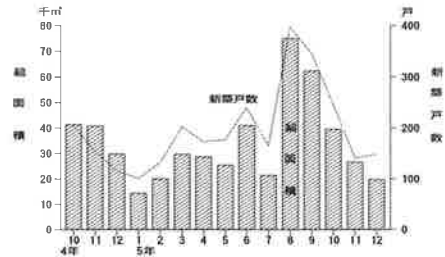
第3四半期の函館市内建築着工状況は、建築物床面積合計が85,707㎡で前年同期に比べ23.4%の減少と、再び減少傾向に転じたが、このうち住宅部分床面積は58,228㎡で同11.9%増加している。

また、住宅総戸数は603戸で同10.8%増加

しているが、うち増改築が69戸で同2.8%の減少、新築住宅が534戸で同12.9%の増加となっている。

新築住宅戸数の内訳をみると、持ち家277戸(同17.4%増)、貸家185戸(同15.6%増)、分譲・その他72戸(同6.5%減)となっている。

〈図-1 建築着工状況〉



3. 個人消費

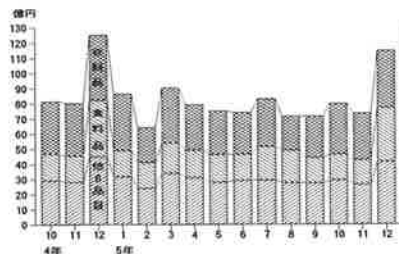
① 大型店売上高

第3四半期の市内第一種大型店売上高は、総額で268億2,412万円、前年同期に比べ6.6%の減少と、平成4年度第3四半期から5期連続で前年同期比割れとなった。

品目別では主力の衣料品が101億6,996万円で同9.4%の減少と引き続き低迷、年末のギフト商戦も盛り上がり欠いたことから、もう一方の主力食料品も68億9,367万円で、同4.9%減少と振るわなかった。以下身の回り品が24億5,303万円、同0.2%減、雑貨が24億6,891万円、同8.6%減、家庭用品が21億9,030万円、同8.2%減といずれも前年同期を割り込んでいる。

(ニトリ家具を除く10店舗、消費税分除く)

〈図-2 大型店売上高〉



「陽性」の「告示」



エイズと企業 — 予防と対策 — (7)

エイズ予防財団 専務理事
医学博士 山形 操六

■検査前のカウンセリング

海外から帰った社員が産業医を訪ね、健康に関して相談を申し出たとき、本人の性行動からHIV抗体の血液検査を受けるようすすめ、本人も同意したとする。もちろん、その際の産業医は、会社のエイズ対策ポリシーを説明し、万一血液検査が陽性と出た場合でも、差別対応のないことと秘密は守られることを話し、医学的指導をエイズ専門医から受けるようすすめる必要がある。これを検査前のカウンセリングと言っているが、これを実施するか否かによって、その後の本人の心の準備に大きく影響があると言われていた。さらに検査時にも再びカウンセリングが行われれば、たとえ陽性の結果が出ても主治医との接触が継続するようになる。

しかし、「陽性」の結果が「告示」されるということは、本人にとっては大きなショックである。家族のこと、友人のこと、また会社はクビになるのか？死の恐怖など、次から次へと頭の中を考えが駆け巡り、「頭の中が真っ白になって、あと何を言われても覚えていなかった」と経験者が共通して言うことが多いとのことである。

■平素からのコミュニケーション

産業医による事前のカウンセリングが十分に行われており、告示しても本人が受けとめられると判断すれば、産業医はどうしても告示しなければならない。「あなたの血液中にはHIVが存在し、キャリアの状態になっている。もしコンドームの使用なしに性交渉をすれば、あなたのセックスパートナーにHIVを感染させることになる。あなたは他人にHIVをうつさないよう自分自身の性行動をコントロールする必要がある」とはっきり伝えなければならない。

そして、自分の会社に専属

の病院がない場合は、エイズ患者・HIV感染者の診療・健康管理を実施している医療機関を紹介し、その主治医をはじめ医療陣にその後の医学的指導やカウンセリングを依頼する。したがって、平素から先方とよくコミュニケーションしておくことが肝要であろう。 つづく

【山形操六（やまがた・そうろう）氏の略歴】

大正7年東京生まれ、昭和18年慶応義塾大学医学部卒。28年岩手県衛生研究所長。厚生省入り、医務局国立病院課勤務。45年千葉県衛生部長。46年環境庁発足時、初代の大気保全局長。62年財団法人エイズ予防財団専務理事。

感染者への指導

1. 告知
2. 疾患の理解、HIV感染者の社会的立場と説明
3. 発病防止のための指導
 - A. 体力維持のための指導
 - B. 気力維持のための指導
 - C. 通院の必要性の説明
4. 二次感染防止のための指導
 - A. 感染の原則と具体的感染防止策の提示
 - B. 消毒方法の説明と指導
 - C. 一般的衛生思想の説明と指導
5. 家族などへの説明と指導



人を活かす ⑦

活動への関心の示し方

ユーズプランニング株式会社
代表取締役 宇角 英樹

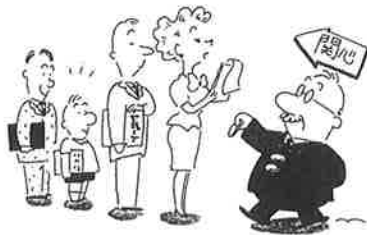
ある中堅企業の創業者の話である。この会社は、現在は三代目が社長になってがんばっている。

かつて創業者が社長だった時代、担当者が社長に商売の報告をする。場所は、社長室であったり、会社終了後飲みながらであったり、車で一緒の時などいろいろである。そうすると、社長はどんな話にでも、「そうか、よくやった。ゴクロウ」と何回も言わず、担当者の話を、うなずきながら聞くだけで、その内容については特に何も言わない。

別れ際になって、自分のポケットの中から小銭をつかみ出して、「持っていけ」といって担当者に渡すのである。その額がいくらになるかはその時によって社長にもわからないという。

その時の担当者連中は、今は役員とか部長とかになって活躍して

いるが、社長のこのような対応が忘れられないと言っている。この行動は、担当者への活動に関心を示そうとする社長なりのやり方であるのを知っているのである。話をすると十分に聞いてすぐに実際の



な反応に結びついていること—お金という実利もよかったが、そのまま動機づけにつながっている。

「自分や自分の行動について心から関心を持って見てもらえる」と

いうことが実感できると、その満足感が大きい信頼になっていく。ところで、その関心の示し方だが、上に立つ人の立場によって大きく二通りあるように思われる。

一つは、直接の上司であるが、この場合には部下の行動に対してきちんとした評価基準を持ち、ほめるときも、どの点が良かったのかなどを明確に示すことが大切である。そうしないと、ほめていること自体が浮き上がって見える場合がある。

もう一つは、直接の上司より上の立場の人、重役とか社長とかいった人が担当者に接する場合である。先の事例がそうであるが、この場合には、具体的な指揮などはいらない。関心を持っていることを全人格的な形で表すことがよい。それだけで、人を活かして行動させることができる。

72年の伝統と信用を誇る

早川特許事務所

特許、実用新案、意匠、商標、権利侵害

所長 弁理士 早川 政名

〒112 東京都文京区白山5-14-7 早川ビル 電話 (03) 3946-0531 <代表>

<発明相談> 3月16日水曜日、午前10時から午後5時まで、函館商工会議所で相談をお受けいたします。相談は予約制になっておりますので、商工会議所指導課(23-1181内線62番)にお申込み下さい。